



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月30日

上場会社名 小松精練株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3580 URL <http://www.komatsuseiren.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名) 池田 哲夫
 問合せ先責任者 (役職名)経理部長 (氏名) 早瀬 智 TEL (0761)55-8000
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日 配当支払開始予定日 平成24年11月30日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	18,263	△6.0	863	△33.2	1,049	△23.3	796	△8.9
24年3月期第2四半期	19,429	10.5	1,293	63.0	1,368	45.2	873	26.2

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 231百万円(△71.2%) 24年3月期第2四半期 802百万円(162.0%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
25年3月期第2四半期	18	64	—	—
24年3月期第2四半期	20	49	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
25年3月期第2四半期	44,080		30,261		66.7	685	74	
24年3月期	43,439		30,187		67.5	687	85	

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 29,416百万円 24年3月期 29,329百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
24年3月期	—	6 00	—	6 00	12 00	
25年3月期	—	6 00				
25年3月期(予想)			—	6 00	12 00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	39,000	4.8	2,200	11.4	2,500	4.3	1,550	8.0	36	13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

25年3月期2Q	43,140,999株	24年3月期	43,140,999株
25年3月期2Q	243,413株	24年3月期	502,095株
25年3月期2Q	42,712,107株	24年3月期2Q	42,646,037株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は、この四半期決算短信の開示時点において、終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
- ・決算補足説明資料は、決算発表後すみやかに当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等を背景とする緩やかな回復の兆しがみられたものの、長引く円高や欧州を中心に債務問題による世界的な金融不安の拡大、更には中国をはじめとする世界経済の減速等により、先行きに対する不透明感が急速に強まっております。

このような状況のなか、当社グループは「挑戦と変革」を掲げ、市場に新しい価値の提供と収益拡大による成長戦略を図りました。しかしながら、特に海外においては世界経済の低迷による影響は避けられず、売上、利益共に予想を下回る結果となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、18,263百万円（前年同期比6.0%減）となり、営業利益は863百万円（前年同期比33.2%減）、経常利益は1,049百万円（前年同期比23.3%減）、四半期純利益は796百万円（前年同期比8.9%減）となりました。

事業のセグメント別状況は以下の通りであります。

[繊維事業]

衣料ファブリック部門は、当社の得意とする高感性・高機能素材の開発と積極的な市場導入を図りましたが、国内消費の低迷や欧州経済の混乱等の影響を受け国内外共に減少しました。特に海外のスポーツ市場の冷え込み等による影響は大きく、スポーツ衣料が大幅ダウンしました。

資材ファブリック部門は、車輛分野が順調に拡大するも、国内消費低迷の影響等を受け総じて減少しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の当事業の売上高は17,731百万円となりました。

[その他の事業]

物流分野が堅調に推移し、当第2四半期連結累計期間の当事業の売上高は532百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況に関する分析

当第2四半期連結会計期間末の総資産については、「有価証券」並びに「投資有価証券」が減少したものの、「受取手形及び売掛金」並びに「長期預金」が増加したことにより、前連結会計年度末に比べ640百万円増加し、44,080百万円となりました。

負債については、「長期借入金」並びに「その他の引当金」が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ566百万円増加し、13,818百万円となりました。

純資産については、「その他有価証券評価差額金」が減少したものの、「利益剰余金」が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ73百万円増加し、30,261百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益や減価償却費の計上に加え、たな卸資産の減少などにより、495百万円の収入となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の預入による支出などにより、22百万円の支出となりました。財務活動によるキャッシュ・フローでは、配当金の支払いなどにより、10百万円の支出となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ469百万円増加し、7,477百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想については、平成24年5月8日公表の業績予想から変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる損益の影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,455	7,460
受取手形及び売掛金	8,203	9,215
有価証券	5,980	4,280
商品及び製品	2,051	2,080
仕掛品	818	824
原材料及び貯蔵品	2,154	1,965
繰延税金資産	255	279
その他	144	426
貸倒引当金	△47	△56
流動資産合計	27,014	26,474
固定資産		
有形固定資産	8,232	8,169
無形固定資産		
のれん	44	27
その他	204	251
無形固定資産合計	249	279
投資その他の資産		
長期預金	—	1,000
投資有価証券	6,578	5,766
繰延税金資産	1,051	1,347
その他	315	1,058
貸倒引当金	△2	△15
投資その他の資産合計	7,943	9,157
固定資産合計	16,425	17,605
資産合計	43,439	44,080

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,564	6,665
短期借入金	99	349
未払法人税等	647	353
賞与引当金	381	458
その他の引当金	—	265
その他	1,575	1,231
流動負債合計	9,268	9,323
固定負債		
長期借入金	—	353
退職給付引当金	3,469	3,435
役員退職慰労引当金	366	516
環境対策引当金	11	11
負ののれん	15	11
その他	121	167
固定負債合計	3,983	4,495
負債合計	13,252	13,818
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,680	4,680
資本剰余金	4,720	4,720
利益剰余金	20,278	20,802
自己株式	△221	△107
株主資本合計	29,458	30,096
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	136	△437
為替換算調整勘定	△265	△243
その他の包括利益累計額合計	△129	△680
少数株主持分	858	844
純資産合計	30,187	30,261
負債純資産合計	43,439	44,080

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	19,429	18,263
売上原価	15,569	14,836
売上総利益	3,860	3,426
販売費及び一般管理費	2,566	2,563
営業利益	1,293	863
営業外収益		
受取配当金	56	62
持分法による投資利益	113	82
その他	125	122
営業外収益合計	296	267
営業外費用		
支払利息	0	0
為替差損	189	54
その他	30	27
営業外費用合計	221	82
経常利益	1,368	1,049
特別利益		
固定資産売却益	—	0
投資有価証券売却益	0	67
負ののれん発生益	—	117
特別利益合計	0	185
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	4	5
投資有価証券売却損	62	86
その他	0	13
特別損失合計	67	104
税金等調整前四半期純利益	1,300	1,130
法人税、住民税及び事業税	362	335
法人税等調整額	27	25
法人税等合計	390	361
少数株主損益調整前四半期純利益	909	769
少数株主利益	35	△27
四半期純利益	873	796

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	909	769
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△114	△574
為替換算調整勘定	7	36
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	0
その他の包括利益合計	△107	△537
四半期包括利益	802	231
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	763	245
少数株主に係る四半期包括利益	38	△13

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,300	1,130
減価償却費	645	612
負ののれん発生益	—	△117
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△37	20
その他の引当金の増減額 (△は減少)	280	247
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△197	△49
持分法による投資損益 (△は益)	△113	△82
受取利息及び受取配当金	△79	△89
支払利息	0	0
投資有価証券売却損益 (△は益)	62	18
固定資産除売却損益 (△は益)	4	4
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,461	△914
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△473	349
仕入債務の増減額 (△は減少)	513	26
その他	555	△100
小計	1,001	1,057
利息及び配当金の受取額	84	93
利息の支払額	△0	△0
法人税等の支払額	△97	△653
営業活動によるキャッシュ・フロー	988	495
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△118	△3,105
定期預金の払戻による収入	189	2,091
有価証券の取得による支出	△4,290	△3,830
有価証券の償還による収入	4,330	6,130
投資有価証券の取得による支出	△157	△177
投資有価証券の売却による収入	54	160
固定資産の取得による支出	△639	△698
固定資産の売却による収入	1	0
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△494
長期貸付けによる支出	—	△100
その他	23	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△607	△22
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△211	148
配当金の支払額	△256	△256
自己株式の取得による支出	△2	△1
自己株式の処分による収入	0	99
財務活動によるキャッシュ・フロー	△470	△10
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	6
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△86	469
現金及び現金同等物の期首残高	7,018	7,008
連結子会社の非連結子会社合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	57	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,989	7,477

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	繊維事業	その他の事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	18,918	511	19,429	—	19,429
セグメント間の内部売上高 又は振替高	33	899	933	△933	—
計	18,952	1,410	20,362	△933	19,429
セグメント利益	1,189	96	1,285	7	1,293

(注) 1 セグメント利益の調整額は、すべてセグメント間の取引調整であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	繊維事業	その他の事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	17,731	532	18,263	—	18,263
セグメント間の内部売上高 又は振替高	32	879	911	△911	—
計	17,763	1,411	19,175	△911	18,263
セグメント利益	781	76	857	5	863

(注) 1 セグメント利益の調整額は、すべてセグメント間の取引調整であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
該当事項はありません。